

様式第 3 号(第 4 条関係)

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和 3 年度 第 2 回 松川町資料館運営委員会

2 開催日時 令和 4 年 3 月 28 日(月) 16 時 30 分から 17 時 15 分まで

3 開催場所

松川町役場 2 階 協議会室

4 出席者氏名

資料館運営委員

川瀬八十治 松井悦子 小平知行 清水稔子 北原紀子 米沢正幸 矢沢登  
事務局

生涯学習課長:福島俊美 文教施設係長:矢沢秀子 主事:伊坪達郎 米山梓

5 協議事項

(1)令和 3 年度 事業報告 (別紙資料)

6 傍聴人の数

なし

7 会議資料の名称

令和 3 年 第 3 回 松川町資料館運営委員会資料

## 8 審議の概要

教育長あいさつ

運営委員長あいさつ

<協議事項>

(1) 令和3年度事業報告について

—事務局より説明—

### ◎元気づくり支援金活用事業について

委員 A : 宮ヶ瀬橋架け替えに伴う発掘調査報告の講演会のテレビ放送を見たが、とてもわかりやすくよかった。再放送を検討してほしい。

事務局 : チャンネルユーへ再放送を依頼する予定。また、より多くの人に見てもらえるように、図書館や資料館で貸出しできるよう DVD 化も検討している。

委員 B : DVD 化するのにどのくらいの予算が必要か。

事務局 : チャンネルユーに依頼するため費用は掛からない。

### ◎ツツザキヤマジノギクについて

委員 B : ツツザキヤマジノギクについておよりの森へ移すという話があったがどのように進めているのか。

事務局 : 平成 22 年から社会教育委員が主体となって保全活動を行っている。  
昨年の豪雨災害によって 4 万株ほどあったツツザキヤマジノギクが 400 株ほどまで減少してしまった。これをうけて、危機回避のために河川に一段高い圃場を整備し種類別に 5 つの区画で播種を行った。  
また、およりの森でも玉石河原を再現した圃場を整備し、播種を行った。災害等を見越して保全を行っていくよう進めている。

◎図書館・資料館の大規模改修および図書館・資料館長の配置について

教育長 : 新年度から一部体制が変わり、4 月からは福島生涯学習課長が図書館・資料館長として着任する。

また、図書館・資料館が開館から 30 年を迎えるにあたり、令和 5 年度には大規模改修を予定している。来年度館長を中心に設計等進めていくことになる。いろいろとご意見を頂きたい。

福島課長 : 新年度から図書館・資料館長として、より一層委員の皆様とのかかわりも多くなっていくと思う。よろしく願いしたい。

また、図書館・資料館の開館から 30 年が過ぎ、建物の長寿命化だけでなく、見直していくべき点多々あると思われる。令和 5 年度には大規模改修を行い、よりよい施設にしていきたい。令和 4 年度はそのための設計を実施していく。改修に当たってはぜひ委員の皆様にも知恵をお貸しいただきたい。

また委員の皆様には現状を見て頂き意見を頂戴する機会を設けたい。

以上